

にかほ市基本構想を策定

市議会12月定例会が12月7日に招集され、22日までの16日間の会期で開かれました。上程された議案は、にかほ市基本構想の策定や平成18年度一般会計および各特別会計予算補正など15件です。いずれも原案のとおり可決、承認されました。また、にかほ市観光開発株式会社にかほ市開発公社の経営状況について報告がありました。

■上程された主な議案■

◇にかほ市基本構想の策定
にかほ市総合発展計画を策定するため、地方自治法第2条第4項の規定に基づき、基本構想を策定したものです。（詳細な内容については、4ページから掲載しています）

◇農業集落排水施設等条例の一部改正

合併協議において、農業集落排水施設の使用料が平成19年度から統一となることから、象潟地域の使用料をもつて統一するために条例の一部を改正するものです。
※これまで仁賀保地域は、世帯人員や換算処理人員で使用料を算定していましたが、来年度からは、汚水量で使用料を算定することになります。

種別	区分	汚水量	料金
一般汚水	基本使用料	10立方メートルまで	1,100円（税抜） 1,155円（税込）
	超過使用料 （1立方メートルにつき）	10立方メートルを超えるもの	110円（税抜） 115.5円（税込）

◇市道路線の認定

県道仁賀保矢島館合線の改良工事が完了したことに伴い、旧道となる部分を市道として認定したものです。
認定した道路および区間は次のとおりです。

- ◎路線名 □起点 終点
- ◎仁2013号線
□院内字赤坂沢11—47
↳院内字赤坂沢11—46
- ◎仁2014号線
□院内字赤坂沢11—51
↳院内字滝尻2—15
- ◎仁2015号線
□院内字赤坂沢12—4
↳院内字滝尻2—12
- ◎仁2016号線
□院内字滝尻2—14
↳院内字滝尻2—11

◇市道路線の変更

市道の終点を県道小出金浦線のバイパスまで延ばすために変更したものです。
変更した道路および区間は次のとおりです。

- ◎路線名 □起点 終点
- ◎平沢・小出2号線
□平沢字田角森30—4
↳中三地字新雷30（変更後）
↳中三地字新雷19（変更前）

■主な市政報告■

◆総合発展計画

総合発展計画は、合併協議会で策定された「新市まちづくり計画」を受け継ぎ、諸施策を効果的かつ効率的に実行するための方策を定め、10年間の行政運営全般にわたる総合的な指針を定めるものです。

「夢あるまち 豊かなまち 元気なまち」を住みたいまちにかほ市を基本理念とし、「安心して暮らせる福祉のまち」「自然豊かで住みよいまち」「人と文化を育むまち」「活力ある産業のまち」「人と情報が交流するまち」「協働と自立のまち」の6つを基本方針として策定しました。

◆税率改正

平成19年から所得税と住民税の税率が変わります。国から地方への税源移譲に伴うものであり、税率はそれぞれ変わりますが、市民の税負担の総額には変わりありません。給与所得者の方は、1月から所得税が減り、その分6月からの住民税が増えることとなります。納税者の理解が得られるよう、PRに努めます。

◆国保ヘルスアップ事業



参加者が自分で血液検査のための採血。3カ月後の数値と比較します

秋田県で初めて事業採択となった国保ヘルスアップ事業は、11月8日に112名の市民の皆さんが参加してスタートしました。医師の講話や血液検査、栄養教室、運動教室、個別面談などを通して、生活習慣病予防に対する気運が高まり、一人ひとりが自分で健康管理ができるようになることを期待しています。

◆由利海岸林再生プロジェクト
TDK㈱からの寄付金で実施する「由利海岸林再生プロジェクト」については、10月20日に28・3工区を6工区に分けて入札を行い、工期を19年3月25日として契約を締結しています。

◆景気調査

市内の主な事業所50社を対象に8月以降の景況を調査したところ、27社から回答がありました。分析すると、製造業はTDKを中心とした電子部品の好調が波及し、電気機械は好調を維持、金属機械は設備投資の増により堅調、電子部品はフル稼働状態となっています。

建設業は、民需に好転の兆しは見られませんが、受注競争が激しく、公共事業に望みを託している状況で、低迷が続き見通しは厳しいものとなっています。小売・サービス業は、一部に好転の気配が見られますが、全体としては昨年並みで推移しているようです。これらのことから、にかほ市管内の景気概況は、消費の低迷などから好況感に乏しさが感じられますが、全体的には、景気は回復基調にあると見えています。

◆障がい者自立支援

「地域生活支援事業」「手話通訳者等派遣事業」「自動車運転免許証所得費・自動車改造費助成事業」などこれまでに10件の事業実施要綱を定めました。

◆市指定文化財の減失

象潟斎場改築工事にあたり、旧斎場の入り口付近にあった4基の石仏のうち、1基は移設し、3基は破壊処理をしてしまいました。そのうち2基が昭和47年に旧象潟町教育委員会が文化財に指定した「六地藏」であったことが判明しました。

市教育委員会では、去る11月28日に文化財保護審議会に諮り、12月1日の教育委員会文化財の解除を行ったところですが、市民の共通の財産であり、市の文化財という貴重な財産を市自ら滅失したことは弁解の余地もなく、市民の皆さまに深くお詫び申し上げます。

◆サンロックオーヨド跡地

三光不動産㈱が所有しているサンロックオーヨド跡地、約3万300平方メートルのうち、2、275平方メートルを象潟駅東西連絡道の建設等を視野に先行取得しま



サンロックオーヨド跡地の象潟駅東側を購入

■教育委員会報告

教育委員長等の任期は1年となっています。11月30日で任期満了のため、12月1日に教育委員会が開催され、委員長等が決まりました。

- ▽委員長 大久保敬一（立石2区）
- ▽委員長 齋藤 育子（樋ノ口）
- ▽委員長職務代理者 一 再任